取扱説明書

ラジオカセットプレーヤー スピードコントロール付

この度はラジオカセットプレーヤースピードコントロール付をご購入頂き、誠に有難う御座います。 本製品の使用によるカセットテープの破損やデータの消失、その他直接的・間接的損害に関しては 当社は一切の責任を負いかねます。ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使 用ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

安全上のご注意 安全のため必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財 産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」、「注意」の2 つに区分されています。いづれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容を示しています。

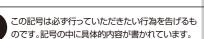


注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の 中に具体的内容が書かれています。





例)「電源プラグを抜く」 を表す絵表示

例)「分解禁止」を

表す絵表示

⚠ 警告



・本体やACコードを傷つけたり分解しない でください。感電の原因となります。



・煙や異臭、異音が出たり、落下や破損をした ときは本体の電源を切り、コンセントから電 源プラグを抜き、使用しないでください。



・浴室・シャワー室など湿気の多い場所で使用し ないでください。火災や感雷の原因となります。



ぬれた手で使用しないでください。けが や感電の原因となります。 ・子供だけで使用したり、乳幼児の手の届



くところで使用しないでください。けが や感電の原因となります。



·分解·改造はしないでください。 けがや 感雷の原因となります。

⚠ 注意



旅行などで長期間お使いにならないとき は、安全のため機能切替スイッチをOFF にし、ACコードもコンセントから抜いて おいてください。



・本機のスピーカーには強力な磁石を使っ ていますので、時計や磁気カード等は本 幾のそばに置かないでください。



・大音量で長時間続けて聞きすぎないで ください。聴力に悪い影響を及ぼすおそ れがあります。



はじめからボリュームを上げすぎないで ください。突然大きな音が出て、耳を痛 める原因となります。

・録音・車牛井にノーマルテープをお使い下さ

い。クローム/ハイポジション/メタルテープ

は正しく再生できない場合がございます。

カセットテープについて



・90分を超えるテープのご使用はおやめく ださい。他のテープに比べて非常に薄いた め、伸びたり巻き込まれやすくなります。



・機械にテープが巻き込まれるのを防ぐ 為、使用前に、テープのたるみを取り除 いてください。



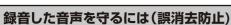
・下記の場合には、テープが絡んでしまう 恐れがあるので、ご注意下さい。





カセットテープに録音した音源は、万が一 の場合に備えダビングやデジタルデータ として保存をする等の対策をお勧めしま す。音源の消失・破損に関しては、当社は 一切の責任を負いかねます。予めご了承 ください。

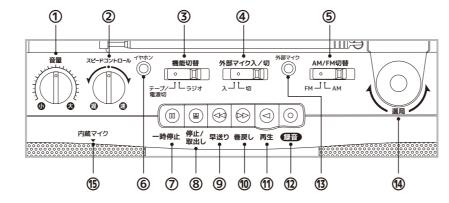




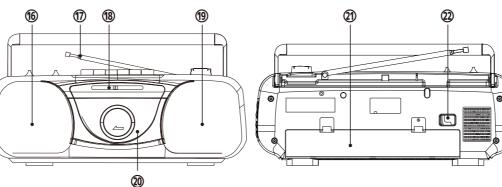
カセットテープには、大切に保存しておきたい録音を誤って消してしまわないように、 誤消去防止用のツメが付いています。誤消去を防ぐには、ドライバーなどでツメを 折って下さい。折ったツメの部分にセロハンテープを貼れば再び録音が可能です。 万が一、誤消去してしまった場合の保証は致しかねますので、予めご了承ください。



【上面】



(正面)



【背面】

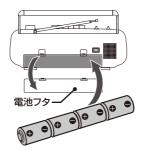
- ① 音量ダイヤル
- ② スピードコントロールダイヤル
- ③ 機能切替スイッチ
- ④ 外部マイク入/切スイッチ
- ⑤ AM/FM切替スイッチ
- ⑥ イヤホン端子
- ⑦ 一時停止ボタン
- ⑧ 停止/取出しボタン
- 9 早送りボタン
- ⑩ 巻戻しボタン ① 再生ボタン
- ② 録音ボタン
- (3) 外部マイク端子
 - (4) 選局ダイヤル
 - (5)内蔵マイク
 - 66 左スピーカー
 - ⑦ ロッドアンテナ(FM)

 - 18 ラジオ選局表示窓

電源を選ぶ

乾電池で使用する方法

- 電池フタを開けます。
- 2 別売りのアルカリ単1形 乾電池を4個セットします。



- 電池フタを閉めます。
- ※乾電池が消耗してくると、再生や録音、ラジオ等が正常に動作しなく なります。その場合、乾電池を全て新しい物に取り替えてください。 ※乾電池の向きや種類を誤って装着しないで下さい。発熱や破裂の原

家庭用電源で使用する方法

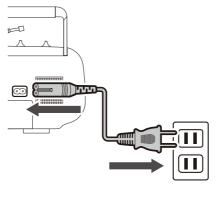
19右スピーカー

20カセットフタ

(1) 電池フタ

②AC端子

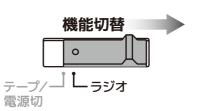
本体背面にあるAC端子に付 属のACコードを接続し、ご 家庭のコンセントに接続して ください。



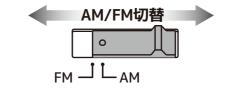
※必ず付属のACコードをご使用ください。それ以外の ACコードを使用すると故障の原因となります。

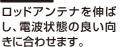
ラジオを聴く

機能切替スイッチを「ラジオ」に 合わせます。



AM/FM切替スイッチを「AM」 又は「FM」に合わせます。







本体を受信状態の良い 方向へ向けて下さい。



選局ダイヤルを回し、選局表示 窓を確認しながら聴きたい局に 合わせます。



※テレビやパソコン、電子レンジの 近くでは、電磁波の影響を受けノ イズが入る場合がございます。

カセットテープを聴く ノーマルテープをお使い下さい

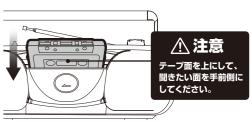
■ 機能切替スイッチを「テープ/電 源切」に合わせます。



停止/取出しボタンを押しカセッ トフタを開けます。



【 カセットテープを入れ、**カセッ** トフタを閉めます。



4 再生ボタンを押すとカセット テープが再生されます。



操作 押すボタン 再生を一時停止 一時停止ボタンを押します。 停止/取出しボタンを押します。テープを最後まで巻き 再生を止める 取ると、自動的に止まります。 早送りボタンを押します。 早送りする 巻戻しボタンを押します。 巻戻しする

⚠ 注意

テープを巻き終えても、早送りボタン・巻戻しボタンは自動で戻りません。 必ず停止ボタンを押し、早送りボタン・巻戻しボタンを解除してください。

スピードコントロール

テープのスピードを調整して遅聞き・早聞きができます。

- 1 カセットテープを聴く 1 ~ 4 の操作を行います。
- **|** 再生中に、スピードコントロールダイヤルを回します。

スピードコントロール





速い テープ再生が 速くなります。

※録音時、スピードコントロールは無効となります。

カセットテープに録音する

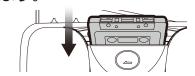
ラジオを録音する時

【】機能切替スイッチを「ラジオ」 に合わせ、録音したい局を受 信します。

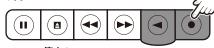
> 受信の方法は本書の「ラジオを聴く」 をご覧下さい。



2 デッキにカセットテープを入 れます。



★ 録音ボタンを押すと録音を開 始します。



早送り 巻戻し 再生 録音 ※再生ボタンも同時に押されます

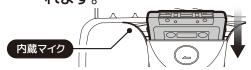
※録音をする際は、乾電池ではなくACコードので使用をお勧めします。 ※本体の音量を変えても、録音される音の大きさは変わりません。

内蔵マイクから録音する時

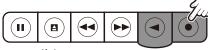
■ 機能切替スイッチを「テープ/ 電源切しに合わせます。



2 デッキにカセットテープを入 れます。



★ 録音ボタンを押すと録音を開 始します。



早送り 巻戻し 再生 録音

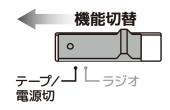
※再牛ボタンも同時に押されます

※録音をする際は、乾電池ではなくACコードのご使用をお勧めします。 ※本体の音量を変えても、録音される音の大きさは変わりません。 ※外部マイクから録音する場合は内蔵マイクからの音も同時に録音されますのでご注意ください。

外部マイクを使用するには

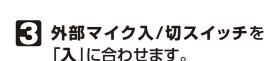
テープを再生しながらマイク(市販)を使うことで 簡易カラオケとして使用できます。※ラジオを聴きながらも使えます。

機能切替スイッチを「テープ/ 電源切」に合わせます。



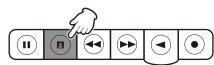
マイク(市販)を外部マイク端 子に差し込みます。

外部マイク



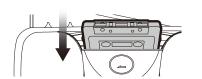


4. 停止/取出しボタンを押し、カ セットフタを開けます。

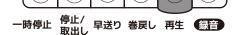


一時停止 停止/ 取出し 早送り 巻戻し 再生 録音

5 カラオケ用カセットテープを入 れます。



再生ボタンを押すとカセット テープが**再生**されます。



7 音量ダイヤルで音量を調整します。

テープの音とマイク の音は、音量調整を すると同じレベルで 音量が上下します。



故障かな?と思った時は

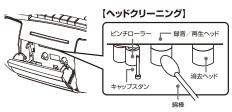
製品に不具合が見られた際は、以下の点をご確認下さい。その他ご不明な 点があるときは、修理受付窓口までお問い合わせください。

・音が出ない、カセットテープが回らない

- →ACコードが抜けていませんか? しっかりと差し込んでください
- →乾電池は正しい向きで入っていますか? 乾電池の向きをご確認ください
- →乾電池は消耗していませんか? 全て新しいものに交換をしてください
- →イヤホンを差したままになっていませんか? イヤホン端子からイヤホンを抜いてください
- →音量が最小になっていませんか? 音量ダイヤルをご確認ください
- →機能切替スイッチが正しい位置になっているかご確認ください

・カセットテープの音質が良くない

- →クローム/ハイポジションテープ、メタルテープを使っていませんか? 本機はノーマルテープ用に調節されています
- →ヘッドが汚れていませんか?長時間使用していると、ヘッドが汚れてしまう場合がございます。 ヘッドクリーニングを行ってください



市販の綿棒や柔らかい布にクリーニン グ液を軽く含ませて、右図に示されて いるテープが触れる面を軽く拭く。

・録音ができない

- →カセットテープの誤消去防止用ツメが折れていませんか? 折れていないテープを使うか、穴をセロハンテープなどで塞いでください
- →録音マイクとの距離が遠くありませんか?
- マイク録音の際は、出来るだけ録音マイクの近くで録音をしてください

・ラジオに雑音が入る

- →電波状態は良好ですか?
- FMの場合はロッドアンテナを、AMの場合は本体を電波状態の良い方向に向けてください
- →テレビやパソコン、電子レンジの近くでは、電磁波の影響を受けノイズが入る場合がございます

FM 受信周波数	76.0MHz ∼ 108.0MHz
AM 受信周波数	530kHz ~ 1600kHz
FM アンテナ	ロッドアンテナ
AM アンテナ	内蔵バーアンテナ
トラック方式	モノラル
スピーカー	使用ユニット :Φ89mm×2 インピーダンス:8Ω
出力端子	イヤホン端子(Φ3.5mm)×1
入力端子	マイク端子モノラル(Φ3.5mm)×1
最大出力	1.25W×2
消費電力	13W
テープスピード可変範囲	約+10%~-20%
電源	AC 100V 50/60Hz DC6V (アルカリ単1形乾電池4本使用)
電池持続時	テープ再生時: 約7.5時間、ラジオ受信時: 約11時間 ※アルカリ単1形乾電池4本使用時(参考値)
外形寸法	約幅371×奥行き123×高さ145mm
重量	約1.5kg(乾電池含まず)
付属品	AC電源コード、取扱説明書/保証書

※電池持続時間はあくまでも目安であり、使用状況・環境によって異なる場合がございます。 ※製品仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。